

にこにこデイキャンプ ～森の忍者～

- 開催日 2018年10月13日（土）
- 会場 新宿御苑（東京都新宿区）
- ディレクター名 小林 伸也（こばしり）

■キャンプのねらい

- 自然の中で活動することの楽しさを知る。
- 創意工夫する力やお友だちとの関係性を育む。

■同行スタッフ（キャンプネーム）

ラミ、カイザー、ざっきー、だのん、ヤス、しんちゃん

■活動内容

<午前>
集合
電車移動
新宿御苑 着
レクリエーション
昼食

<午後>
森の忍術修行
電車移動
解散



お友だちと楽しく話をしながら公園へ。自然と笑顔も増えていきます。



公園に着いたらレクリエーション！
ここから忍者修行の始まりです。



『隠れ身の術』木に張り付いたり、
中に入ったりと様々に隠れます。



『どんぐり手裏剣の術』わるい忍者
に、どんぐり手裏剣を投げます。



『忍び足の術』お助け忍者に気づか
れないように、そろりそろり…



忍術テストは全員合格！これでみんなも
“森の忍者”の一員だ！

■キャンプのエピソード

キャンプの魅力

初めてキャンプに参加してくれたAちゃん。“初めて”は大人でも緊張したり不安になります。Aちゃんもそうでした。最初はキャンプカウンセラーやお友だちとあまり会話がありませんでした。ですが、公園に着いてレクリエーションをしたり、忍者修行を班のお友だちと一緒にしていくと、Aちゃんに変化が…。徐々に笑顔が増えていき、班のお友だちやキャンプカウンセラーともどんどん会話が増えていきました。帰る頃には「まだ遊びたい」「公園から出たくない」と言うほどに。Aちゃんをはじめ今回参加してくれた子どもたちには、外で遊ぶ事の楽しさを知り、今後も様々な人との関わりを大事にしていってほしいです。

森の忍者修行

①『隠れ身の術』②『どんぐり手裏剣の術』③『忍び足の術』この3つの忍術テストでは、子どもたち同士の積極的な関わりを見ることができました。例えば『隠れ身の術』では「木にくっつかないと見つからちゃうよ！」「どこに隠れようか」と話していたり、『どんぐり手裏剣の術』では“わるい忍者”を怖がっているお友だちに「大丈夫！一緒に行こう！」と声をかけていました。『忍び足の術』では、『見て！こやれば音が立たないよ』とお友だちに教えてあげる場面も。同じ遊びの中で、分け隔てなく関わることでできる子どもたち。今回の体験を忘れずにいてほしいと願う、そんな忍者修行になりました。